

ヤマト漢方薬局では、毎月定期的に石巻かほくの新聞に掲載しております。  
皆様のお役に立てれば幸いです。



プロフィール

ふく たに しん し  
**福谷 信治** 東北薬科大学卒業 薬剤師

日本中医薬研究会に所属し、20年間中国の大学医学部教授らから中国医学理論、実践の指導を受ける。  
2004年宮城県では初となる国際中医師(中国漢方医師)の免許を取得。  
「東洋医学の名医134人」のひとりに選ばれる。

# ヤマト漢方の花粉症対策! その3

中国医学では、花粉症は風邪の侵入によつて起こるものと考えています。風邪が花粉を運び、寒邪や熱邪と結びついて身体に入り込むことで、花粉症が引き起こされます。

くしゃみや鼻水などの症状が現れるシーズン中は、症状を緩和する対症療法が効果的ですが、タイプによって方法が異なります。花粉症は大別すると身体が冷えて水分代謝が低下している「風寒タイプ」と、炎症による症状が現れやすい「風熱タイプ」があります。

花粉症になって間もない人に多く見られる風寒タイプは、くしゃみや水っぽい鼻水が出るのが特徴で、治療には身体を温めて余分な水分を取り除きます。

逆に花粉症になって何年も経つ人に多く見られる風熱タイプは、目のかゆみや充血、鼻づまり、のどの痛みなどの炎症を抑えます。

適応する漢方薬はそれぞれのタイプにより異なりますので、専門家にご相談下さい。

花粉対策として気軽に飲めるお茶は、風寒の時期には、寒さを取り除き身体を温める作用のある、しそ茶、シナモンティー、ごぶしの花のつぼみ(辛夷)などがよいです。風熱の時期には、余分な熱や炎症を取り除く作用のある、菊花茶、金銀花茶、たんぽぽ(蒲公英)、ミントティー、板藍茶などがおすすめです。



薬剤師 福谷信治



あなたの笑顔と健康が願いです。



**ヤマト漢方薬局**

石巻市中里3-8-5 ☎ 0225-94-6195

◎ぜひ一度サイトをご覧ください ヤマト漢方薬局 検索

<http://www.yamato-kanpo.co.jp>

皮膚病(アトピー性皮膚炎、ニキビ、じんましん、乾癬、脂漏性皮膚炎、掌蹠膿疱症など)、子宝相談、婦人病、更年期障害、自律神経失調症、うつ病、耳鳴り、めまい、不眠、腰痛、関節痛、関節リウマチ、糖尿病、肝機能障害、高血圧